

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	物流系企業誘致におけるアクセス道路の整備												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	新座市												
計画の目標	本区画整理地区において、物流系企業を誘致するための大街区を整備し、民間投資・需要を喚起することで、雇用等の増加を図ることを目的とする。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	436	A	436	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)
1	民間投資・需要を喚起することにより、地区内における被雇用者を増加させる。 地区内進出企業による被雇用者の増加割合 = (被雇用者増加数) / (目標被雇用者増加数2,550人)	0%	17%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	新座市	直接	新座市	区画	改築	大和田二・三丁目地区(都)志木大和田線外)	区画整理 49.5ha	新座市						436		未策定	
												小計						436		
											合計						436			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
新座市社会資本総合整備計画評価委員会	令和3年11月17日、令和3年11月24日
	公表の方法
	ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	地区内進出企業による被雇用者の増加割合を0%から86%とし、目標を概ね達成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	道路等インフラ施設の整備により、地区内被雇用者だけでなく、通勤、通学、買い物、散歩などの往来が増え、まちに賑わいが生まれた。また、誘致企業の被雇用者による駅利用の増加、集合住宅等建築による人口の増加、土地利用の促進による税収増加等の効果が現れている。
特記事項（今後の方針等）	
区画整理事業とは別に、公園・広場整備等によるさらなる賑わいの創出に努め、土地利用の促進と雇用の拡大に繋げる。また、誘致企業との連携により、安全運転への注意喚起やアイドリングストップの周知、太陽光発電の活用等、環境に配慮した取組みを継続する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	100%	物流施設は機械化による効率性向上が進んでいるため、目標値には至らなかった。
	最終 実績値	86%	